

## 第二内科

(循環器・呼吸器・腎高血圧内科)



### ① 第二内科の紹介

第二内科は循環器・呼吸器・腎高血圧内科の三領域を担当する内科部門で、多くの外来および入院患者診療を行っており、かつ救急医療の一翼を担っています。循環器領域では、カテーテルインターベンション、不整脈へのアブレーションや経カテーテル的大動脈弁留置術(TAVI)や経皮的僧帽弁接合不全修復術(MitraClip)などの先進的・低侵襲治療を行なっています。また、四国唯一の植込み型人工心臓(LVAD)植え込み実施施設であり、重症心不全治療において県内外から紹介をいただいています。呼吸器領域では、新しい気管支内視鏡システム(超音波気管支鏡、蛍光気管支鏡、極細径気管支鏡、局所麻酔下胸鏡)を導入し、がん遺伝子診断に基づいた最適な治療法の実践や肺癌に対する治験参加を積極的に行なっています。腎高血圧内科では、積極的に腎生検に行い、組織学的診断に基づいた治療法の選択や腹膜透析を含めて症例に応じた最適な血液浄化法を実践しています。重症患者の最後の砦として、重症心不全、致死的不整脈患者、難治性呼吸器疾患、合併症のある肺癌(がん救急を含む)、腎不全等の患者が多く紹介されています。研究では、心エコーを用いた心機能評価や費用対効果の研究、また各種遺伝子改変マウスを用いて動脈硬化性プラーク破綻におけるアンジオテンシンII受容体やテロメアの役割、オートファジー、心腎連関、肺胞蛋白症メカニズムの解明など幅広い基礎的研究を行っています。第二内科は次世代の人材育成を目標にかけ、卒前・卒後教育を最重要視しています。次世代を担う皆さんを優れた臨床医に育てることを約束します。

### ② プログラムの目的と特徴



- 各専門分野関連の検査法と治療法に習熟すること。
- 内科専門医、各学会認定の専門医を取得すること(睡眠医学の研修も可能)。
- 心エコー、PCIや気管支鏡などのハンズオンを開催し技術の習得に努めている。

### ③ 到達目標

- 心電図、胸部X線写真、負荷心筋シンチグラム、CT、MRIによる画像診断が正確にできる。
- 呼吸機能検査、動脈血ガス分析などの検査を実践でき、検査結果を判読説明できる。
- 酸素投与や人工呼吸管理(NPPVやIPPV)のために必要な知識を養い実践できる。
- 心エコー、腎エコー、血管エコーが実施でき正確に診断できる。
- 左心、右心カテーテル検査が実施でき、所見を正確に判読し治療方針を決定できる。
- 気管支内視鏡検査、胸腔ドレーン挿入などの処置およびその後の管理ができる。
- 循環器・呼吸器系の内服薬および静注薬を適切に使用できる。
- 呼吸器系の内服薬や吸入薬および静注薬(抗菌薬・抗真菌薬・抗がん剤)を適切に使用できる。

- 難治性呼吸器疾患の病態を理解し、治療および緩和医療(在宅医療への移行)ができる。
- 尿所見・腎病理組織を理解し、それに基づき診断治療法を決定し実践できる。
- 血液浄化法を理解し実践できる。
- 学会において症例報告ないし、臨床研究の成果を発表する。さらに、症例報告を論文にまとめる。

### ④ 指導医と指導体制

- 1)指導医: **循環器内科** 山口修(教授)、池田俊太郎(教授)、井上勝次(准教授)、西村和久(講師)、玉置俊介(講師)、東晴彦(講師)、清家史晴(助教)、川上大志(助教)、檜垣彰典(助教)、三好徹(助教)、赤澤祐介(助教)、中尾恭久(助教)、宮部亮(医員)、宮崎慈大(医員)、濱口美香(医員)、藤澤友輝(医員)、永井啓行(医員)、稲葉慎二(助教)、青野潤(医員)、日浅悠(医員) **呼吸器内科** 野上尚之(教授)、山本将一郎(助教)、加藤高英(助教)、山本哲也(助教)、中村行宏(助教)、濱口直彦(医員)、田口禎浩(医員)、菊池泰輔(医員)、八木貴寛(医員)、茅田祐輝(医員) **腎・高血圧内科** 三好賢一(講師)、荻田昌敬(助教)、牧田愛祐(医員)、七條聖(医員)、近藤史和(医員)
- 2)指導体制: 専門研修では指導医とペアで 5-10 名の患者を受け持つ。冠動脈造影・インターベンション、ペースメーカー植え込み、気管支内視鏡検査、胸腔ドレーン、人工呼吸管理、抗がん剤投与、告知、緩和医療、腎生検、透析等を行うときは実践的な指導が受けられる。

### ⑤ 研修の週間予定(略号 CAG:冠動脈造影, PCI:経皮的冠動脈インターベンション, ICD:植込み型除細動, CRT:心臓再同期療法, ABL:アブレーション, BF:気管支内視鏡検査, C:カンファレンス)

	月	火	水	木	金
午前	循C,呼C, CAG, PCI, ICD, CRT, ABL BF, 血液透析	心臓・エコー等	心臓・エコー等 BF 呼C	CAG, PCI, ICD, CRT, ABL 等	心臓・エコー等
午後	総合C・教授回診 CAG, PCI, ICD, CRT, ABL BF 医局会・リサーチミーティング	心不全C 呼吸器C 呼内・呼外・放科合同C 腎生検、透析 c 心臓外科合同 C	呼吸器回診 BF 循環器C	CAG, PCI, CRT, ABL 等	CAG, PCI, ICD, TAVI, MitraClip CRT, ABL, BF 腎・高血圧C・回診 循環器回診

### ⑥ 当科での初期研修および後期研修



愛媛大学附属病院及び関連病院において初期及び内科専攻医研修を行います。基幹病院や地方中核病院を中心に、指導医のもとでシームレスなトレーニングが可能です。後期研修開始後、大学院へ進学し、臨床研修を行いながら学位の取得も可能です。県外の病院への国内留学等希望に沿えるようにフレキシブルに対応しています。また女性医師の働きやすい環境整備も配慮しております。国内外の学会や研修会への参加、国内の著名な医師を招聘しての研究会、インターネット、メーリングリストによる情報交換を通じて、病院の枠を超えたネットワークにより、常に最先端の知識と技術の update を行っています。

当科での研修をお待ちしています！

### ⑦ 当科へのお問い合わせ先

教授: 山口修(yamaguti@m.ehime-u.ac.jp)、循環器内科: 井上勝次(inoue.katsuji.my@ehime-u.ac.jp)、呼吸器内科: 山本将一郎(shoichiro.y@gmail.com)、腎高血圧内科: 三好賢一(miyoken@m.ehime-u.ac.jp)